

MOP400

取扱説明書 兼 保証書

この度は、デジタルカメラをお買い求めいただき誠にありがとうございます。
こちらの取扱説明書をよくお読みになって、ご利用ください。

本製品を使用したことによるデータの消失などにつきましては、一切保証致しかねます。
商品のサポート時に本保証書とお買い上げのレシートなどが必要になりますので大切に
保管下さい。当社において修理が困難と判断した場合は、同等品と交換させていただきます。

安全上のご注意

■人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別し、説明しています。必ずお守りく
ださい。

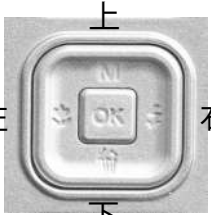
	してはいけない内容です。		実行しなければいけない内容です。
--	--------------	---	------------------

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です

	異常な音や発熱、異臭がした場合は、すぐに使用を中止して電源を切り、お手を触れず、 すぐに販売店または弊社までご連絡ください。
	ご自分で分解・改造・修理はしないでください。けがや火傷、感電の恐れがあります。 内部の点検や修理は販売店または弊社にご相談ください。
	小さなお子様だけの使用、乳幼児の手の届くところでの使用および保管は 避けてください。けがや火傷、感電の恐れがあります。

4

ボタンの機能説明

	電源スイッチ	電源のオン / オフ
	マルチ選択 ボタン	メニュー / 上ボタン：各モードの設定を表示 設定時に上へ移動 削除 / 下ボタン：撮影時にクイック削除の表示 設定時に下へ移動 ビデオ再生時、停止 マクロ撮影 / 左ボタン：撮影時にマクロ撮影オン／ オフの切替 設定時に左へ移動 再生時、巻き戻し LED 発光 / 右ボタン：撮影時に LED 発光オン／ オフの切替 設定時に右へ移動 再生時に早送り OK/ モードボタン：設定時に項目を決定 撮影（カメラ／ビデオ） / 再生時 にモードを切替 モードボタンを押すと、カメラモード→ビデオモード→ 再生モードの順に切り替わります。

2

	濡れた手で触れたり操作しないでください。また、機器に水などの液体をかけないでください。 ショート・感電・故障の原因となります。
	メモリーカードは乳幼児の手の届くところには置かないでください。誤って飲み込むと、 身体に悪影響を及ぼします。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

	本体を投げたり、落とすなど、強い衝撃を与えないでください。機器の破損、故障の原因となつた り、けがの原因となる恐れがあります。
	本来の用途以外には使用しないでください。事故や故障の原因となります。
	本機で作成されたデータの管理につきましては、お客様ご自身の責任にてお願いいたします。 大切なデータはバックアップを取る事をお勧めします。
	発光部を直接見ないでください。視力障害などの原因になる事があります。

3

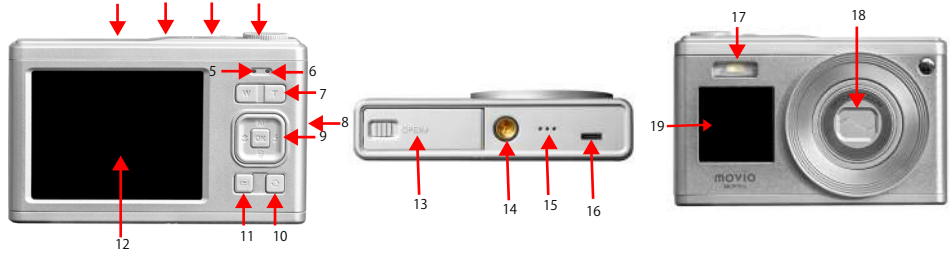
付属アクセサリ



※SDカードは別途購入が必要です。

※本体と他社製品の USB ケーブルで給電をおこなうと電源がつかなくなったり、
フリーズするといった故障の原因になりますので、必ず付属のアクセサリで給電を行ってください。

各部詳細



- | | | |
|-----------------|---------------|-------------------|
| 1 マイク | 7 ズームボタン | 13 電池 /SD カードカバー |
| 2 電源スイッチ | 8 ストラップ取付け部 | 14 三脚用ネジ穴 |
| 3 シャッターボタン | 9 マルチ選択ボタン | 15 スピーカー |
| 4 シーン・効果切替ダイヤル | 10 スクリーン切替ボタン | 16 USB TYPE-C ポート |
| 5 LED インジケーター 1 | 11 再生ボタン | 17 LED 発光部 |
| 6 LED インジケーター 2 | 12 スクリーン 1 | 18 レンズ |
| | | 19 スクリーン 2 |

※LED 発光横の丸い箇所は AF 補助光ランプではありません。

5

	シャッター ボタン	写真 / ビデオを撮影 ビデオ撮影時に再度押すと撮影終了
	シーン・効果 切替ダイヤル	撮影時、シーン・効果を切替
	ズームボタン	撮影時、右を押すとズームイン、左を押すと ズームアウト 再生モードの際に左を押すとファイルを一覧表示 ビデオ再生時、音量調整
	再生ボタン	再生モードを表示 ビデオ再生時、一時停止 / 再生開始 設定画面時、本体設定に移行、閉じる
	スクリーン 切替ボタン	スクリーン 1 とスクリーン 2 を切替 ※同時出力はできません

6

シーン・効果切替ダイヤルの説明

ダイヤルを回して左下の矢印マークに
各アイコンを合わせてください。



- | | |
|--|-----------------------------|
| P オート | ：本体の機能を最大限に活用します。 |
|  ビビッド | ：色彩を強調した写真にします。 |
|  夜景 | ：夜景を鮮やかに撮影します。 |
|  セピア | ：セピア写真にします。 |
|  ビーチ | ：ビーチなどの強い日差しのもとでの撮影に適しています。 |
|  ポートレート | ：人物の撮影に適しています。 |
| -3.0 露出 -3.0 | ：露出を -3.0 に補正した効果を加えます。 |
| +3.0 露出 +3.0 | ：露出を +3.0 に補正した効果を加えます。 |

※その他の効果を加える場合は写真設定の効果より設定可能です。（21 ページ参照）
※全ての撮影条件での動作を保証するものではありません。

モード画面切り替え表示

- 本体が起動すると、カメラモードが表示されます。
- モードボタンを押すと、カメラモード→ビデオモード→再生モードの順に切り替わります。

 カメラモード  ビデオモード  再生モード

 カメラモード・・・写真を撮影します。

 ビデオモード・・・動画を撮影します。

 再生モード・・・撮影したファイルを再生します。

各モード画面でメニューボタンを押すと各モードの設定などを行うことができます。

スペック

イメージセンサー	1/3.2型 CMOS
最大画素数	1300万画素
有効画素数	約1200万画素
レンズ	F/3.2±5%、f=5.0mm
焦点距離 (35mmフィルム換算)	28mm-140mm
ズーム	光学ズーム5X + デジタルズーム 4 X
撮影距離	静止画:約0.5m～ / 動画:約0.5m～
スクリーンサイズ	スクリーン1:2.8インチ スクリーン2:1.54インチ
動画解像度/フレーム数	1920×1080/30fps、1280×720/30fps
写真解像度	12M、8M、5M
シャッタースピード	1/2000 秒～ 1/2 秒
保存形式	MP4(ビデオ) / JPEG(写真)
記録媒体	SDカード (SDHC 4-32GB、SDXC64-256GBまで対応 Class10以上対応) ※別途購入が必要です。
手振れ軽減	電子式 (静止画のみ)
ホワイトバランス	オート、昼光、曇り、電球、蛍光灯
ISO	100、200、400、800、1600
セルフタイマー	オフ、2秒、5秒、10秒
電源	リチウムイオン充電電池 (BL-5B)
入出力ポート	USB TYPE-C
本体重量	約 139g
本体サイズ	約 102mmx65mmx26mm
最大連続使用時間	最大 50 分 (写真) / 最大 40 分 (ビデオ)
充電時間	約 3 時間
パッケージ内容	カメラ本体、リチウムイオン充電電池、ストラップ、充電ケーブル、ポーチ、取扱説明書兼保証書
保証期間	ご購入後12か月

※本製品は予告なく外観及び付属品が変更になる場合があります。予めご了承ください。

・ 本体設定

初回の電源オン時や充電電池再セット時に時刻設定画面に移行します。

1. 上下ボタンを押して数値を設定します。
2. 設定後右ボタンを押すと次の項目へ移行します。
- 3.OK ボタンを押すと設定完了し撮影画面へ移行します。

設定の途中で OK ボタンを押してしまった場合でも、あとから日付 / 時刻を変更することが可能です。



フォーマット



利用前に必ず行ってください

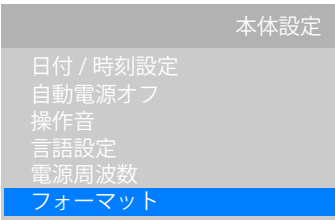
SD カードを初期化する時に使用します。

※フォーマットすると全てのデータが削除されますのでご注意ください。削除データは元には戻りません。

1. 本体へ SD カードを挿入してください。SDカード (SDHC 4-32GB、SDXC64-256GBまで対応 Class10以上対応) ※class4 は非対応

SD カードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。電源を入れた状態で行うと再起動したり、故障の原因になります。

2. メニューボタンを 1 回押し、写真設定画面に移行します。
3. 左右ボタンを 1 回押し、本体設定画面に移行します。
4. 上下ボタンで、フォーマットに移行し OK ボタンを押します。
5. 実行にカーソルを合わせ、OK ボタンを押します。
6. 「少々お待ちください」の表示が消えれば完了です。



正常な動作のために、SD カードは 1 ～ 2 週に 1 度の頻度でフォーマットすることをおすすめします。定期的にフォーマットしないと録画ができなかったり、液晶画面に影響を及ぼす可能性があります。また SD カードは消耗品です。長期間使用すると劣化し、カメラ動作や保存データに問題が発生することがあります。定期的に交換することをおすすめします。

LED インジケーターの説明

表示灯	色	説明
LED インジケーター 1	赤に点灯	充電中、PC に接続中
LED インジケーター 2	黄色に一度点灯	電源オン、写真撮影
	黄色に点滅	ビデオ撮影中

※充電電池を挿入していなかったり、誤った向きで挿入されていた場合も、給電すると LED インジケーター 1 は赤に点灯します。その場合は赤に点灯していても充電はされていません。

最初に



重要 必ずお読みください

- 1.SD カードは class10 以上でないと認識せず、使用できません。 ※class4 は認識しませんので認識しないと下記のような症状となります。ご確認ください。

- ・カードを挿入しているにも関わらず「カードを挿入してください」という表示が出る。
- ・「メモリーが一杯です」という表示が出て保存ができない等。

また正常に動作する為に、SD カードは 1 ～ 2 週に 1 度の頻度でフォーマットすることをおすすめします。定期的にフォーマットしないと正常に保存できなかったり、液晶画面に影響を及ぼす場合があります。また SD カードは消耗品です。長期間使用すると劣化し、カメラ動作や保存データに問題が発生することがあります。定期的に交換することをおすすめします。カードが熱を持った状態で抜き差ししたりカバーが開いた状態で撮影すると「カードエラー」や「フォーマットして下さい」という表示が出る場合があります。 ※class10 以上の SDHC 4-32GB、SDXC64-256GB でもカードによっては相性により認識されないこともあります。

日付 / 時刻設定

1. メニューボタンを 1 回押し、写真設定画面に移行します。
2. 左右ボタンを 1 回押し、本体設定画面に移行します。
3. 上下ボタンで、日付 / 時刻に移行し OK ボタンを押します。
4. 日付 / 時刻設定画面が表示されます。
5. 上下ボタンを押して、数値を設定します。※秒の設定はできません。
6. 設定後右ボタンを押すと、次の項目へ移動します。
7. 最後に OK ボタンを押すと、撮影画面に戻り完了です。

※長時間使用していない場合 (目安: 1 週間程)、日付 / 時刻がリセットしたりずれたりしていることがあります。その場合は再度設定してください。また充電が少ない状態で設定してもリセットされます。十分に充電してから設定を行ってください。

自動電源オフ

※初期設定はオフです。

設定時間経過後、電源が自動でオフになる機能です。※録画中を除く

1. メニューボタンを 1 回押し、写真設定画面に移行します。
2. 左右ボタンを 1 回押し、本体設定画面に移行します。
3. 上下ボタンで、自動電源オフに移行し OK ボタンを押します。

オフ : 自動的に電源オフしません。

- 1 分 : 1 分間操作しないと、電源が自動的にオフとなります。
- 2 分 : 2 分間操作しないと、電源が自動的にオフとなります。
- 3 分 : 3 分間操作しないと、電源が自動的にオフとなります。
- 5 分 : 5 分間操作しないと、電源が自動的にオフとなります。
- 10 分 : 10 分間操作しないと、電源が自動的にオフとなります。

※自動電源オフになった場合、電源スイッチがオンになっていても再起動はできません。一度電源スイッチをオフにし、再度電源スイッチをオンにしてください。

2. 画面が表示しない、砂嵐になる、電源がつかない、画面がフリーズするといった場合、カードを抜いて確認ください。カード側に不具合がある場合、カメラ液晶画面に影響を及ぼすことがあります。別のカードでお試してください。また付属の充電ケーブルで充電してください。他社のものはご使用できません。
3. 給電は 5V2A までの USB-AC アダプター等をご利用いただき、その場合でも必ず付属の充電ケーブルをご利用ください。パソコンで給電された場合データ表示の認識となり、本体でのデータ再生、設定等の操作ができなくなります。
4. その他ご不明な点等は各項目の注意書きや 29 ページのトラブルシューティングを必ずお読みください。

充電電池を取り付ける

1. 右図のように「リチウムイオン充電電池」と表記された面が見える状態で矢印の方向に充電電池を差し込みます。
2. 奥まで差し込み、ストッパーがロックされれば完了です。

※挿入する際に充電電池の向きを間違えると、電源が入りませんのでお気を付けください。

※充電電池は必ず付属のものを挿入してください。他社のものを挿入すると故障の原因となります。



矢印の方向に正しい向きで挿入してください。

SD カードを取り付ける

1. 右図のように SD カードの印刷面が見える状態で矢印の方向に SD カード差し込みます。
2. 爪で奥までカチッというまで差し込み、完了です。

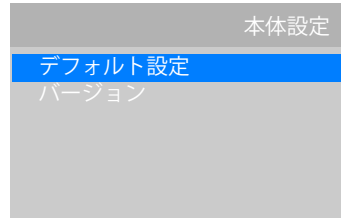
※必ず電源を切った状態で挿入して下さい。電源を入れた状態で挿入すると「カードエラー」や「フォーマットして下さい」という表示が出たり、故障の原因となります。



デフォルト設定

各機能の設定を初期状態に戻すときに使用します。

1. メニューボタンを 1 回押し、写真設定画面に移行します。
2. 左右ボタンを 1 回押し、本体設定画面に移行します。
3. 上下ボタンで、デフォルト設定に移行し OK ボタンを押します。
3. 上下ボタンを押して実行にカーソルを合わせ、OK ボタンを押し、完了です。



カメラモード画面のアイコン説明



- ① 現在の画面がカメラモードであることを表します。

② 現在選択されているシーンを表します。

③ 現在設定されている ISO 感度を表します。設定により AUTO、100、200、400、800、1600 が表示されます。

④ 現在設定されている露出を表します。設定により +3 ～ -3 が表示されます。

⑤ 現在設定されているホワイトバランスを表します。

⑥ マクロ設定が無効になっていることを表します。マクロ設定有効時は花アイコンになります。

⑦ 発光の設定を表します。無効時は / マーク、自動時は A マークがつきます。

⑧ 現在設定されている効果を表します。
- ⑨ 現在設定されているセルフタイマーの秒数を表します。

⑩ 残りの記録可能枚数を表します。

⑪ 現在設定されている写真解像度を表します。

⑫ 充電残量を表します。充電中は雷マークがつき、点滅します。

⑬ SD カードが挿入されていることを表します。SD カードが挿入されていない、認識されていない場合は MbIN アイコンがつきます。

⑭ 現在の時刻を表します。

⑮ 現在の日付を表します。

⑯ 手振れ軽減機能が有効になっていることを表します。

※製造ロットによってはアイコン表示が異なる場合があります。

※撮影中はズーム操作はできません。ビデオのズーム撮影はズーム操作をおこなってから撮影スタートしてください。

※ビデオのズーム撮影は光学ズームのみ可能です。デジタルズームはできません。

※1 ファイルの最大容量は 15 分です。※1080P 設定時

・写真・ビデオの確認方法

再生

1. 再生ボタンを 1 回押し（あるいはモードボタンを 2 回押し）、再生モードに移行します。
2. 左右ボタンで前後に撮影したファイルに移行します。

写真ファイルは画面左上に マークが表示
ビデオファイルは画面左上に マークが表示

再生ズーム

ズームボタンで写真ファイルを拡大することが可能です。

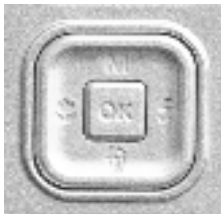
※ビデオファイルはできません。

また上下 / 左右ボタンで表示範囲を移動することも可能です。

再生ボタンを押すと通常表示に戻ります。

ビデオファイルの再生方法

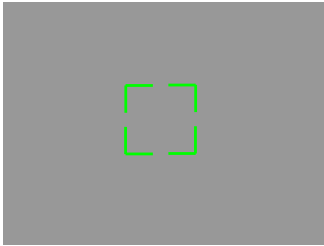
再生ボタン：再生（PLAY） / 一時停止（PUASE）
下ボタン：停止（STOP）
ズームボタン：音量調整（VOLUME）
左ボタン：巻き戻し
右ボタン：早送り



・写真撮影方法

写真撮影

1. カメラの電源をオンにします。本体が起動すると、カメラモードが表示されます。
2. モニター上で被写体を捉えます。必要に応じてズームを使用します。
3. シャッターボタンを半押しすると、オートフォーカス機能で白いアイコンが表示され、緑になるとピントが合います。
4. シャッターボタンの残りを完全に押し込んで撮影します。



ズーム撮影

最大光学ズーム 5 倍 + デジタルズーム 4 倍の撮影が可能です。

「T」を押すとズームイン、「W」を押すとズームアウトします。

※ピントが合わない場合は、ズームの倍率を変えたり、マクロ設定に変えて撮影をお試しください。

※X5 までは光学ズーム、X8 以上がデジタルズーム

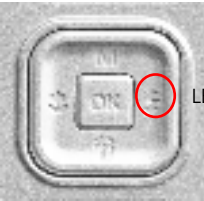
※デジタルズームの場合、倍率を大きくすると、撮影した画像の解像度と手振れ効果は低下します。



LED 発光

LED 発光の設定をおこないます。

発光ボタンを押すと LED 発光オン→自動→オフの順に設定の切替が可能です。



LED 発光ボタン

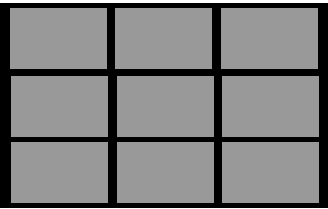
LED 発光アイコン



※マクロ撮影が有効時、LED 発光はできません。

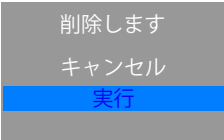
サムネイル表示

1. ファイルを表示中に W ボタンを押します。
2. 9 分割のサムネイル表示に切り替わります。
3. 上下 / 左右ボタンでファイルの選択を移動します。
- 4.OK ボタンを押すと、選択したファイルが全画面表示になります。



クイック削除

1. 撮影時、削除ボタンを押すと前回撮影したファイルの削除ができます。
2. 上下ボタンを押して実行にカーソルを合わせ、OK ボタンを押し、完了です。



ファイルの削除

1. 再生ボタンを 1 回押し（あるいはモードボタンを 2 回押し）、再生モードに移行します。
2. メニューボタンを 1 回押し、上下ボタンで削除に移行し、OK ボタンを押します。
3. 上下ボタンを押して削除 / 全て削除にカーソルを合わせて、OK ボタンを押します。
4. 上下ボタンを押して実行にカーソルを合わせて、OK ボタンを押し、完了です。



マクロ撮影

近距離撮影の際に適した設定です。

1. マクロ撮影ボタンを 1 回押します。再度押すと通常撮影に戻ります。

※静止画のみの機能です。

※全ての撮影条件での動作を保証するものではありません。

※マクロ撮影時、LED 発光はできません。

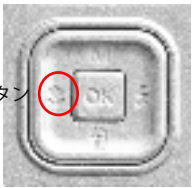
※遠い被写体を撮影する際に、マクロ設定モードになっているとピントが合わない場合があります。マクロ設定を解除してください。

※マクロ撮影時のオートフォーカスについて

ズーム倍率変更時にオートフォーカスが一度発生する仕様になっています。

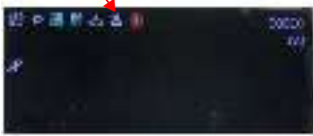
ピントが合わない場合、ズーム倍率を変更してフォーカスを合わせてください。

マクロ設定時はシャッターボタン半押しによるオートフォーカスは無効になります。



マクロ撮影ボタン

マクロ撮影アイコン



・動画撮影方法

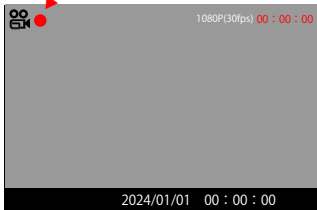
ビデオモード

ビデオを撮影します。

1. モードボタンを 1 回押し、ビデオモードに移行します。
2. シャッターボタンを一度押すと丸い赤いアイコンが点滅し録画が始まります。
- 再度、シャッターボタンを押すと録画が停止します。

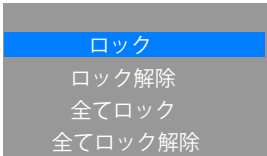
※録画中は設定などの操作が効かなくなりますので各設定をおこなう際は、一度録画を停止してからおこなってください。

アイコン



ファイルのロック（解除）

1. 再生ボタンを 1 回押し（あるいはモードボタンを 2 回押し）、再生モードに移行します。
2. メニューボタンを 1 回押し、上下ボタンでロックに移行し OK ボタンを押します。
3. 上下ボタンを押して（全て）ロック / （全て）解除にカーソルを合わせて、OK ボタンを押し、完了です。



※ファイルをロックすればロックしたファイルの画面上に鍵アイコンが表示されます。ロックしたファイルはロック解除しないと削除できません。カードをフォーマットするとロックしたファイルも削除されます。



各機能説明

写真解像度

撮影する写真の解像度を選択します。

1. メニューボタンを 1 回押し、写真設定画面に移行します。

2. 上下ボタンを押して写真解像度に移行し OK ボタンを押します。

3. いずれかにカーソルを合わせ、OK ボタンを押し、完了です。

12M	：4032×3024
8M	：3264×2448
5M	：2592×1936
※解像度が高いほどデータ容量も大きくなり、撮影可能枚数が少なくなります。	
※静止画のみの機能です。	

写真設定
写真解像度
手振軽減
セルフタイマー
効果
連写
画質

手振軽減

写真撮影時の手振れを軽減します。

1. メニューボタンを 1 回押し、写真設定画面に移行します。

2. 上下ボタンを押して手振軽減に移行し、 OK ボタンを押します。

3. 上下ボタンを押してオンにカーソルを合わせ、OK ボタンを押し、完了です。

※静止画のみの機能です。

写真設定
写真解像度
手振軽減
セルフタイマー
効果
連写
画質

連写

3 連写に設定すると一度のシャッターで 3 回写真を撮影します。

1. メニューボタンを 1 回押し、写真設定画面に移行します。

2. 上下ボタンを押して連写に移行し、OK ボタンを押します。

3. 3 連写にカーソルを合わせ、OK ボタンを押し、完了です。

※3連写設定中はLED発光はいたしません。

写真設定
写真解像度
手振軽減
セルフタイマー
効果
連写
画質

画質

撮影する写真の画質を設定します。

※ビデオの画質の設定ではありません。

1. メニューボタンを 1 回押し、写真設定画面に移行します。

2. 上下ボタンを押して画質に移行し、OK ボタンを押します。

3. いずれかにカーソルを合わせ、OK ボタンを押し、完了です。

ファイン	：最高画質
ノーマル	：高画質
エコノミー	：標準画質

※高画質なほどデータ容量も大きくなり、撮影可能枚数が少なくなります。

写真設定
写真解像度
手振軽減
セルフタイマー
効果
連写
画質

セルフタイマー

セルフタイマーを設定します。

1. メニューボタンを 1 回押し、写真設定画面に移行します。

2. 上下ボタンを押してセルフタイマーに移行し、オフ、2 秒、5 秒、10 秒にカーソルを合わせ OK ボタンを押します。

2 秒、5 秒、10 秒に設定した場合、設定時間後にシャッターが切れます。



写真設定
写真解像度
手振軽減
セルフタイマー
効果
連写
画質

セルフタイマーアイコン

効果

撮影する写真に効果を加え、印象の異なる写真にします。

※ビデオの画質の設定ではありません。

1. メニューボタンを 1 回押し、写真設定画面に移行します。

2. 上下ボタンを押して効果に移行し OK ボタンを押します。

3. いずれかにカーソルを合わせ、OK ボタンを押し、完了です。

ノーマル	：効果を加えません。
モノクロ	：白黒画像にします。
ビビッド	：色彩を強調した写真にします。
シアン	：シアン色のフィルターのような効果を加えます。
レッド	：赤いフィルターのような効果を加えます。
グリーン	：緑のフィルターのような効果を加えます。
ブルー	：青いフィルターのような効果を加えます。
パープル	：紫のフィルターのような効果を加えます。
イエロー	：黄色いフィルターのような効果を加えます。
IR	：赤外線撮影のような効果を加えます。
セピア	：セピア写真にします。
ネガポジ反転	：ネガフィルムのような写真にします。

写真設定
写真解像度
手振軽減
セルフタイマー
効果
連写
画質



※ビビッドとセピアはシーン・効果切替ダイヤルからでも設定できます。写真設定から選択してもダイヤルは切替わりません。

※全ての撮影条件での動作を保証するものではありません。

※効果を設定後にビデオモードに切り替えるとそのまま効果が反映されるため、手動でノーマルに切り替えてください。

シャープネス

撮影する写真の鮮明さや輪郭の強調度合を設定します。

1. メニューボタンを 1 回押し、写真設定画面に移行します。

2. 上下ボタンを押してシャープネスに移行し OK ボタンを押します。

3. いずれかにカーソルを合わせ、OK ボタンを押し、完了です。

シャープ	：輪郭や境界を強め、はっきりと見えるようになります。
ノーマル	：標準画質になります。
ソフト	：輪郭や境界を弱め、柔らかく見えるようになります。

※静止画のみの機能です。

写真設定
シャープネス
ホワイトバランス
日付 / 時刻表示
ISO
露出

ホワイトバランス

被写体の環境に応じてホワイトバランスを調整します。

1. メニューボタンを 1 回押し、写真設定画面に移行します。

2. 上下ボタンを押してホワイトバランスに移行し、OK ボタンを押します。

3. いずれかにカーソルを合わせ、OK ボタンを押し、完了です。

オート	：自動で調整します。
昼光	：屋外の晴天時の撮影に適しています。
曇り	：屋外の曇天時での撮影に適しています。
電球	：屋内の白熱灯下での撮影に適しています。
蛍光灯	：屋内の蛍光灯下での撮影に適しています。

写真設定
シャープネス
ホワイトバランス
日付 / 時刻表示
ISO
露出

日付 / 時刻表示

撮影データに日付 / 時刻を表示させます。

※日付 / 時刻の設定ではありません。
日付 / 時刻設定は 11 ページを参照ください。

1. メニューボタンを 1 回押し、写真設定画面に移行します。

2. 上下ボタンを押して日付 / 時刻表示に移行し、OK ボタンを押します。

オフ：表示なし
日付：日付のみ表示します。
日付 / 時刻：日付と時刻両方表示します。

写真設定
シャープネス
ホワイトバランス
日付 / 時刻表示
ISO
露出

ISO 感度

撮影時の感度を設定します。

感度を上げると暗い場所での撮影も可能になりますが、ノイズが増え、画質が低下します。感度を下げるとノイズが少なく滑らかな画質になりますが、多くの光量が必要になります。

1. メニューボタンを 1 回押し、写真設定画面に移行します。

2. 上下ボタンを押して ISO に移行し、 OK ボタンを押します。

3. いずれかにカーソルを合わせ、OK ボタンを押し完了です。

オート	：自動で調整します。
100・200	：屋外の晴天時の撮影に適しています。
400・800	：屋外の曇天時での撮影に適しています。
1600	：屋外の曇天時、あるいは屋内の光量が少ない時に LED 発光を使用しての撮影に適しています。

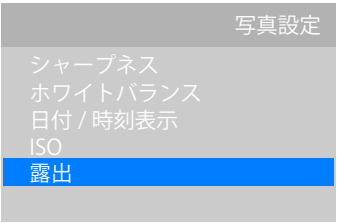
※上記の説明は目安となります。撮影状況に合わせて設定してください。

写真設定
シャープネス
ホワイトバランス
日付 / 時刻表示
ISO
露出

露出

被写体明暗を補正する場合に使用します。標準は 0 となります。
被写体が暗い場合は +3.0 ～ +1.0 に設定します。明るい場合は -3.0 ～ -1.0 に設定します。

- 1. メニューボタンを 1 回押し、写真設定画面に移行します。
- 2. 上下ボタンを押して露出に移行し、OK ボタンを押します。
- 3. 数値にカーソルを合わせ、OK ボタンを押し、完了です。



※+3.0 と -3.0 はシーン・効果切替ダイヤルからでも設定できます。(6 ページ参照)

充電の仕方

- ①付属の充電ケーブルをUSB TYPE-Cポートへ差し込み、もう片方を USB 電源へ接続してください。
- ②LEDインジケータ－1が赤に点灯すれば充電が始まります。
- ③消灯すれば充電が完了となり、ケーブルを抜いてください。



※充電しながらの使用も可能ですが、PCに接続するとデータ表示の認識となるため、撮影や設定などはできません。

※充電電池の挿入する向きを誤ると充電は始まりませんのでご注意ください。
またストッパーにはまり込み、しっかり奥まで挿入されているか確認ください。

※ケーブルの差込口が硬く、スムーズに差し込みができない場合には、無理に差し込まないようお願いいたします。無理な力を加え差し込みますと、ショート、感電、発火、火災や、お怪我の原因となります。このような場合には直ちに使用を中止し、お手数をお掛けいたしますが弊社サポートへお問い合わせください。

※故障や発熱の原因となりますので付属の充電ケーブルでおこなってください。
市販のものでおこなうと故障の原因になることがあります。その場合は保証対象外となります。
また必ず出力が最大DC 5V 2AまでのUSB電源をお使いください。

※他社製品の充電電池は使用できません。必ず付属の充電電池を使用ください。

お手入れ

レンズが汚れた場合はブローでレンズのほこりを吹き飛ばします。次に無水エタノールを使い、綿棒などでやさしく拭いてください。強くこすると傷やレンズ表面のコーティング剥がれに繋がる可能性があるのでご注意ください。またはクリーニングクロスで乾拭きしてください。

記録可能枚数 / 時間の目安

写真解像度/カードの容量	4GB	8GB	16GB	32GB	64GB	128GB	256GB
5MP	2789	5543	11454	22376	46412	91556	183125
8MP	1820	3605	7477	14606	30296	59765	119538
12MP	1221	2407	5015	9796	20319	40084	80175

ビデオ解像度/カードの容量	4GB	8GB	16GB	32GB	64GB	128GB	256GB
1080P	約50分	約94分	約201分	約394分	約817分	約1612分	約3225分
720P	約122分	約256分	約504分	約986分	約2046分	約4037分	約8075分

※あくまでも目安です。環境により異なります。

パソコンでの表示

- 1.USB TYPE-C ポートへ付属の充電ケーブルを差し込んでください。
- 2. 片方をパソコンへ接続してください。
- 3. 最後に本体の電源を入れ、メディアにカーソルを合わせ OK ボタンを押します。
- 4. パソコンでは USB ドライブとして表示されます。

※パソコンにより表示名は異なります。

※保存されたファイル名の番号は必ずしも規則的に番号が形成される訳ではありません。
環境によりファイルの番号が順番通りに形成されない場合があります。製品の不具合ではありません。

※PC に接続すると保存データをパソコンに表示することはできますがデータ表示の認識となるのでリアルタイムの表示や、録画を開始することはできません。デジカメとしての操作は非対応です。

トラブルシューティング

- Q. 電源が入らない。
A. 充電電池の挿入方向に誤りがないか確認ください。電池残量がなければ充電してください。

- Q. シャッターボタンを押しても写真が撮れない。
A. ゆっくり完全に押し切ってください。またカードをフォーマットしてください。
- Q. メニューボタンが効かない。
A. 録画を停止してからおこなってください。

- Q. 画面が表示しない。砂嵐になる。電源がつかない。画面がフリーズする。
A. カードを抜いて確認ください。カード側に不具合がある場合、カメラ液晶画面に影響を及ぼすことがあります。別のカードでお試しく下さい。また付属の充電ケーブルでお試しく下さい。他社のものはご使用できません。

- Q.SD カードが認識されない。
A. 別の SD カードでお試しく下さい。class10 以上の SDHC 4-32GB、SDXC64-256GB 以外のものは認識されません。また正常に動作する為に、SD カードは 1 ～ 2 週に 1 度の頻度でフォーマットすることをおすすめします。定期的にフォーマットしないと録画ができなかったり、液晶画面に影響を及ぼす可能性があります。また SD カードは消耗品です。長期間使用すると劣化し、カメラ動作や保存データに問題が発生することがあります。定期的に交換することをおすすめします。カードが熱を持った状態で抜き差ししたりカバーが空いた状態で撮影すると「カードエラー」や「フォーマットして下さい」という表示が出る場合があります。
※class10 以上の SDHC 4-32GB、SDXC64-256GB でもカードによっては相性により認識されないこともあります。

- Q.LED 発光しない。
A. マクロ設定モードになっている場合、LED 発光できません。マクロ設定を解除してください。

- Q. 液晶が暗い。
A. スクリーンが切替わっている場合があります。スクリーン切替ボタンを押してください。

- Q. ピントが合わない。
A. 遠い被写体を撮影する際に、マクロ設定モードになっているとピントが合わない場合があります。マクロ設定を解除してください。

- Q.class10 以上の SDHC 4-32GB、SDXC64-256GB の SD カードを使っているのに撮影できない。
A. カード内の保存データが全てロックがかかっていないかご確認ください。かかっている場合は容量が一杯の為、撮影できないので再生モード画面よりロック解除してください。(18 ページ参照)
また、SD カード本体のロックスイッチがオンになっていないかご確認ください。

- Q. ファイルを削除できない。
A. ファイルがロックされているか確認ください。その場合はロック解除してください。(18 ページ参照)

- Q. 日付や設定が初期化されてしまう。
A. バッテリーの抜き差しや充電がなくなった場合に初期化されます。再度設定をおこなってください。

- Q. 電源を切ってもレンズが格納されない。電源を入れてもレンズが出てこない。
A. 一度電源を切り、再起動をしてください。

- Q. 手振れがひどい。
A. ズームの倍率が高いと手振れ軽減効果が低下します。ズームの倍率を下げてください。

- Q. 撮影した画像が暗い・明るい。
A. 露出または ISO の設定を調整してください。

- Q. カードを挿入しているにも関わらず「カードを挿入してください」という表示が出る。
「メモリーが一杯です」という表示が出て保存ができない。

- A. 正常に動作する為に、SD カードは 1 ～ 2 週に 1 度の頻度でフォーマットすることをおすすめします。定期的にフォーマットしないと正常に保存できなかったり、液晶画面に影響を及ぼす場合があります。また SD カードは消耗品です。長期間使用すると劣化し、カメラ動作や保存データに問題が発生することがあります。定期的に交換することをおすすめします。カードが熱を持った状態で抜き差ししたりカバーが空いた状態で撮影すると「カードエラー」や「フォーマットして下さい」という表示が出る場合があります。※class10 以上の SDHC 4-32GB、SDXC64-256GB でもカードによっては相性により認識されないこともあります。

- Q. プリンターが画像を認識しない、印刷できない。
A. セルフプリント機やSDカードを直接接続するタイプのプリンターの場合、画像を認識しない場合があります。
その場合はカメラをパソコンに接続して確認ください。
- Q. 充電地のみの購入はできますか。
A. 可能です。充電地型番「BL-5B」をお買求めください。
- Q. 電源を入れるたびにオートフォーカスが作動する。
A. システムの構造上、作動するようになっております。不具合ではありません。

※本製品は初期不良以外のご返品はいたしかねます。
※説明書を製品HP上で更新している場合がありますので、その他ご不明な点は製品HPを参照ください。

記載されている会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。



故障かな？と思ったら

設定、使い方により症状が改善される場合がございます。
まずはもう一度取扱説明書、トラブルシューティングの欄をよくお読みください。

●修理を依頼される場合

修理のご依頼はご購入店へご相談ください。通信販売の場合でも、販売会社へお問い合わせください。事情によりご購入店へ修理依頼ができない場合は弊社修理窓口にて修理を承ります。

・弊社へ直接修理依頼を行う場合

修理依頼方法はパソコン、スマートフォンから以下のページをご覧ください。
<https://www.nagaoka.co.jp/support/>

修理依頼品を発送される際は、必ず弊社へお電話またはお問い合わせフォームから受付をしていただきますようお願いいたします。受付のない状態での修理品の発送はトラブル防止のため、ご遠慮ください。製品の異常がお客様のお手元で改善する可能性がございますので、発送前受付の際に確認をさせていただいております。万が一受付のない状態で商品を発送し、弊社で「製品異常なし」の判断となった場合、保証期間内であっても一律の往復送料をお支払いいただく場合がございますのでご了承ください。

電話番号：03-3479-9939 (受付時間9:00～17:30 土日祝日除く)
お問い合わせフォーム：<https://www.nagaoka.co.jp/support/inquiry.html>